

令和8(2026)年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
KRAGL Jenny ドイツ	伊藤 秀史 早稲田大学・教授	理論経済学関連	制度と組織における社会的選好の内生的役割	2026/05/01～2026/06/29 (60日間)
VLANDAS Timothee Robert Gareth 英国	マッケルウェイン ケネス 東京大学・教授	政治学関連	高齢化する民主主義におけるグレイ・パワー:日本を事例とした比較政治経済学的分析	2026/04/20～2026/05/20 (31日間)
TSUJIYAMA Hitoshi 日本	若林 緑 東北大学・教授	公共経済および労働経済関連	地震と労働市場ショック:婚姻継続、離婚、家計内資源配分の分析	2026/06/01～2026/07/01 (31日間)
UTOMO Ariane Juliana インドネシア	中川 雅貴 国立社会保障・人口問題研究所・室長	社会学関連	インドネシア若年層の国際移住過程と成人期移行の相互作用に関する日豪比較研究	2026/10/05～2026/12/03 (60日間)
CANNON Brendon John 米国	ヘン イー クァン 東京大学・教授	国際関係論関連	インド太平洋における連携と協同軍事訓練	2026/12/07～2026/12/26 (20日間)
BRENNER Neil 米国	林 真人 一橋大学・准教授	社会学関連	都市理論に関する国際教育と共同研究	2026/05/17～2026/05/30 (14日間)
GERNSBACHER Morton Ann 米国	米田 英嗣 青山学院大学・教授	教育心理学関連	自閉スペクトラム症における自伝的記憶	2026/05/27～2026/06/11 (16日間)
LUCCA Kelsey 米国	萩原 広道 大阪大学・講師	子ども学および保育学関連	好奇心の発達の起源:乳幼児の好奇心に関する日米比較研究	2026/06/08～2026/06/30 (23日間)
DO Trung Khac ベトナム	ラオ デイヴィッド 早稲田大学・准教授	会計学関連	製品市場における競争が企業レベルの二酸化炭素排出量に及ぼす影響	2026/07/15～2026/08/15 (32日間)
FESTRE Agnes フランス	船木 由喜彦 早稲田大学・教授	理論経済学関連	意思決定問題解決の際の創造性の基盤となる認知メカニズムの研究	2026/04/20～2026/06/18 (60日間)
LI Tong 米国	高橋 秀典 京都大学・准教授	経済政策関連	不完全契約の再交渉における秘最低制限価格の役割	2026/06/01～2026/06/30 (30日間)
VON SCHEVE Christian ドイツ	森川 剛光 慶應義塾大学・教授	社会学関連	集团的赦しの比較文化社会学-政治社会的コンテキストの日独比較研究	2026/04/01～2026/05/30 (60日間)